



ふれディア治療院



全国相談窓口 ☎0120-116-017

発行/ふれディアグループ本部 編集部
〒356-0004 埼玉県ふじみ野市上福岡1-2-4木村ビル2F

こんにちは、ふれディア通信編集部です。雨上がりの青葉が真っ青な色を増し、晴れ間にはふと夏の気配がのぞく季節となりました。さて、いま世界中がひとつのスポーツに沸いていますね。そうです、4年に一度のサッカーワールドカップです。6月に開幕した今大会は、まさに今、熱戦の真っ最中ですよ。今大会では、これまでにない「初めて」が詰まっているそうですよ。まず、出場国はこれまでの32から一気に48か国へ拡大。さらに、アメリカ・カナダ・メキシコの3か国が手を組んで開催する、史上初の3か国による共同開催なのです。6月にメキシコで華々しく幕を開け、いよいよ今月19日には、アメリカで頂点を決する一戦を迎えます。そもそもワールドカップの第1回大会が開かれたのは、今からおよそ100年前の1930年、南米のウルグアイからだったそうです。当時はまだ13か国だけのこじんまりとした大会だったというから驚きです。今大会は試合数もなんと100を数え、まさに史上最大規模とのことです。ところで、日本では「サッカー」と呼んでいるこのスポーツですが、実はこう呼ぶのは少数派だというのはご存じでしたか。世界の多くの国では「フットボール」と呼んでいます。この「サッカー」という呼び名は、正式名称である「アソシエーション・フットボール」の一部をもじって生まれた、いわば愛称なのだそうですよ。それにしても、日本と現地とでは時差があるため、好カードはたいてい真夜中の放送。寝不足気味の方もきっと多いことと思います。ちなみに、優勝チームが高々と掲げるあの『黄金のトロフィー』ですが、じつは純度の高い18金でできているのをご存じでしたか。重さはおよそ6キロあるそうですが、優勝国が持ち帰れるのは精巧なレプリカの方で、本物は次の大会まで大切に保管されるのだそうです。さて、決勝当日には、世界中で何億もの人々が同じ瞬間に同じ画面を見つめることでしょう。国も言葉もちがう人々が、たった一つのボールの行方に一喜一憂する。これほど壮大な一体感は、そうそうないのかもしれないね。梅雨明けが待ち遠しい頃ですが、これから暑さもいよいよ本番です。観戦の興奮はほどほどに、皆さんもお体を大切にお過ごしください。ふれディア通信編集部

“脳トレニジグ”で脳年齢を若く・脳を活性化!

サイコロの裏の目の数で掛け算をしましょう

各サイコロの裏の目の数で掛け算をしてください。サイコロは表と裏の目の数を足すと「7」になるため、例題の \square の裏目は【5】、 \square の裏目は【1】です。

例題 $\square \times \square = \square$ 裏目 $5 \times 1 = 5$

- 問題
- | | |
|--------------------------------------|--------------------------------------|
| ① $\square \times \square = \square$ | ⑤ $\square \times \square = \square$ |
| ② $\square \times \square = \square$ | ⑥ $\square \times \square = \square$ |
| ③ $\square \times \square = \square$ | ⑦ $\square \times \square = \square$ |
| ④ $\square \times \square = \square$ | ⑧ $\square \times \square = \square$ |

“解答”は他のページに載っています。答えがわかるまでじっくり考えることが脳の活性化につながります!